

青木尚哉ダンス公演

マップ・ポング

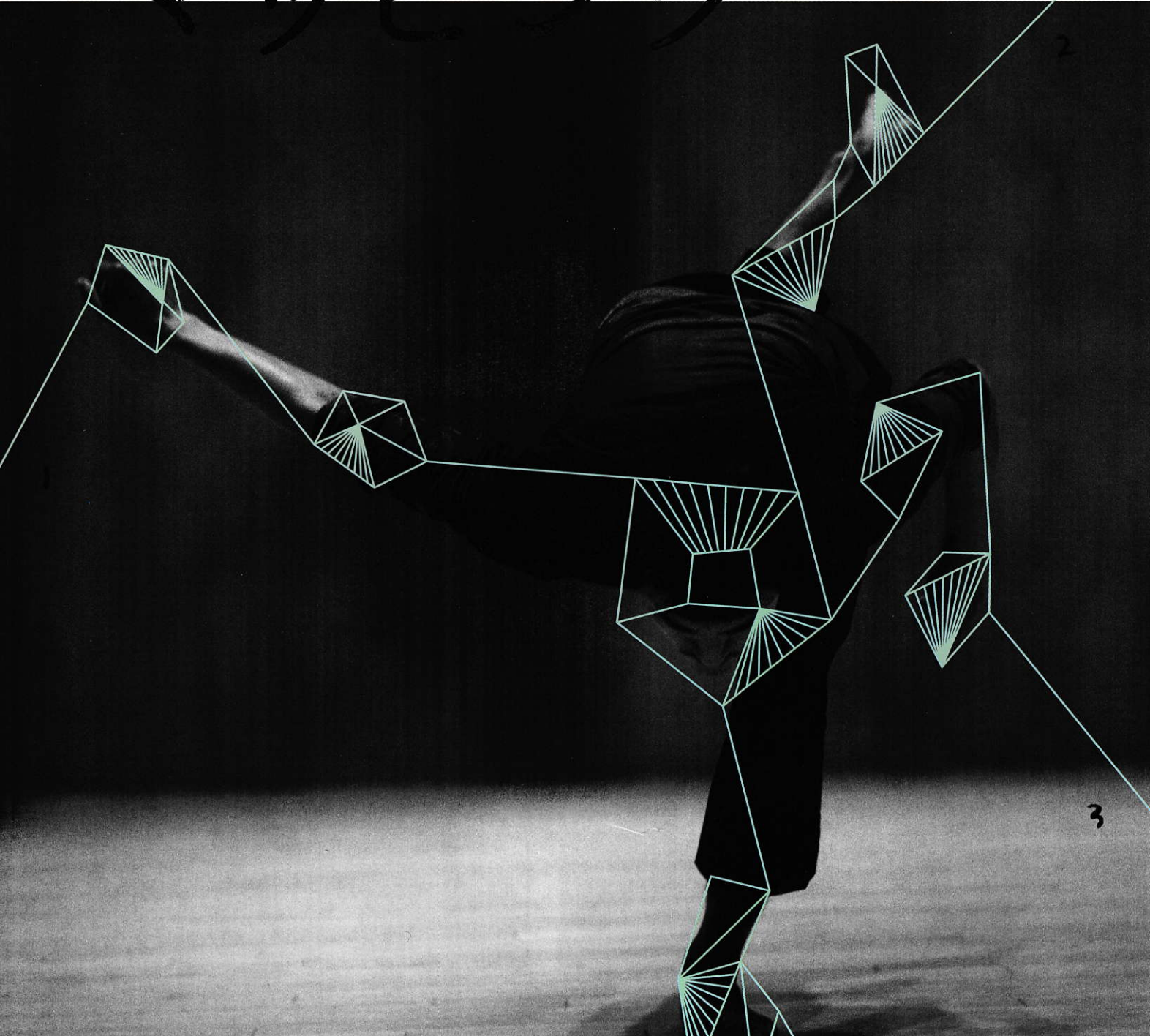
身体だけが「地図」を持っていた。

いつもの世界が失われ

私はどこかにとり残された。

いつもの世界から始めるために

私は「ワタシ」をすべて身体になる。

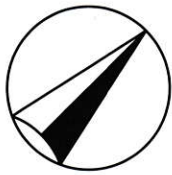


3

2016.1.23(土) / 15:00 開演
せんだい演劇工房10-BOX box-1

主催：(公財)仙台市市民文化事業団

共催：(一財)地域創造 平成27年度 公共ホール現代ダンス活性化事業



【mapping】

マッピング

マッピングとは言葉の意味として、
地図作成や分布、
配置などを指す場合と、
その他にコンピューターの世界や、
精神医療、身体治療、または芸術など、
様々な分野で使われている技法を
指す場合がある。
また、マッピングは物や出来事を
繋げること、区別けること、
関係づけること、また見通すことなど、
わたしたちの精神的な特性についても
使われる場合がある。

振付・構成・出演

青木尚哉



©平野大呂

東京あきる野市生まれ。自然豊かな秋川溪谷を駆け抜けて、育つ。少年野球と地元の祭囃子保存会(神田流)を嗜んだのち、16才でダンスを始める。ジャズダンス、クラシックバレエ、モダンダンスの基礎を学ぶ。加えてボディワークを学び、身体の構造に対する知を深め、自身のメソッド「コンタクト×バランス」「ポイントワーク」を開発。近年は、小学校へのワークショップの提供や、ホールと提携した子どものための作品作りなど活動の幅を広げている。

青木尚哉ホームページ: www.aokiny.com

美術・ドラマツルグ

齊藤智仁



© Takeshi Oda

1984年、釧路市生まれ。高校生の頃にブレイクダンスをはじめ、卒業後上京しストリートカルチャーに傾倒する。北海道に拠点を移してからコンテンポラリーダンスや舞踏、即興舞踊の世界観に触れ表現のフィールドを移していく。その後、自主公演や振り付け、舞台演出などの経験を重ね、現在は身体表現で培ってきたものを基礎として「123」という数字を使い平面や造形、また詩など様々な表現で制作しながら美術家として活動している。

出演

飯森沙百合



神奈川県生まれ。2010年よりCo.山田うんに参加。三東瑠璃、平原慎太郎、青木尚哉等の作品にダンサーとして参加。また、中川翔子ツアーダンサーや、音楽家・写真家・画家とのコラボレーションなど多方面で活動中。

出演

町田妙子



幼少よりクラシックバレエを始める。日本女子体育大学卒業。在学中より、コンテンポラリーダンスを青木尚哉に師事。鈴木ユキオ「揮発性身体論」やCarmen Werner「Tell Me」などに出演。2013年より平原慎太郎主催OrganWorksに参加。

舞台監督 — (有)舞台監督工房

照明 — (株)東北共立 齊藤孝師

音響 — (有)舞台監督工房

宣伝美術 — 二木康介

宣伝写真 — 小林寛和

日時
場所

2016.1.23(土) / 15:00 開演(開場は開演の30分前)
せんだい演劇工房10-BOX box-1

チケット

3,000円(全席自由・未就学児入場不可)

発売開始日 2015.11.27(金)

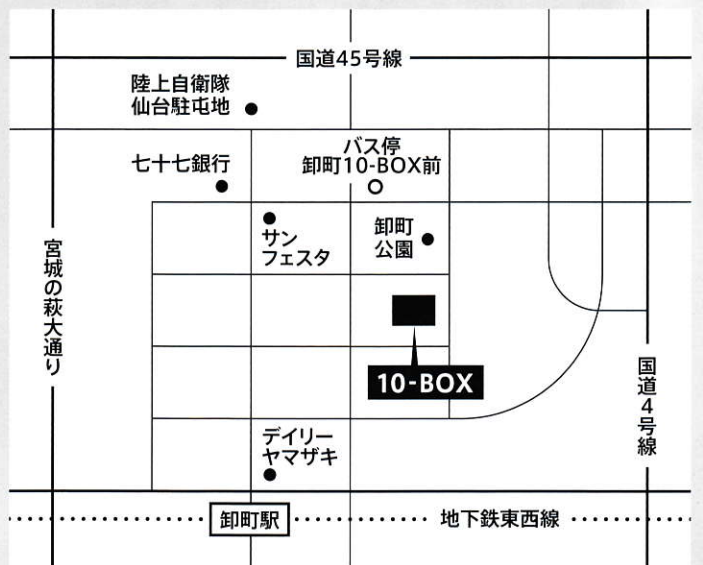
プレイガイド (公財)仙台市市民文化事業団(日立システムズホール仙台1階事務室)、イズミティ21、せんだい演劇工房10-BOX

お問い合わせ

(公財)仙台市市民文化事業団 事業課
〒981-0904 仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5
Tel : 022-301-7405(平日9:00~17:00) Fax : 022-727-1874
E-mail : info@sendaicf.jp

会場への
アクセス

せんだい演劇工房10-BOX
〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町2-12-9
地下鉄 地下鉄東西線「卸町駅」下車徒歩約10分
バス 仙台駅バスターミナル4番から「卸町10-BOX前」下車徒歩3分



関連企画

青木尚哉ダンス・ワークショップ
「測定するカラダ」

1.18(月) 19:00~ 舞台のカラダ編(舞台関係者向け)

1.19(火) 19:00~ 生活のカラダ編(一般向け)

参加者募集中!

詳しくは(公財)仙台市市民文化事業団
(Tel.022-301-7405)までお問合せください。